

学びと誇りが実感できるまち ～新しい目標へチャレンジ！～

令和8年1月号
(丙午：ひのえうま)

庄原市教育委員会
教育長 牧原 明人



日本がここに集まる初詣 (山口誓子)

雪景色 (市役所前)

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

大晦日の夜、除夜の鐘の音を聞きつつ新年を迎えられ、初詣に行かれた方も多いのではないかと思います。

「1年の計は元旦にあり」と言います。この言葉の由来は諸説ありますが、「物事ははじめが肝心で、新しい年が始まった元旦にこそ、この1年をどう過ごすのか、計画を立てるべき」という意味があり、目標設定の重要性を説いています。

皆さんはどんな目標をたてられたでしょうか。

さて、今回は自分の目標を見つけ、その達成に向けて日々の生活を送りましょうということについてです。

次の表は、「令和7年度広島県児童生徒学習意識等調査結果」の一部です。

調査対象学年は、小学校第5学年と中学校第2学年です。 (%)

		自分で夢や目標について 決めることができる		勉強の計画を立てる (目標に向かうなど)	
		当てはまる	当てはまらない	当てはまる	当てはまらない
小学校 第5学年	庄原市	89.3	10.7	66.3	33.7
	広島県	90.0	10.0	61.3	38.7
中学校 第2学年	庄原市	81.0	19.0	46.8	53.2
	広島県	83.4	16.6	55.8	44.2

先月「ノーベル賞」を受賞された2人の言葉を紹介します。

○ ノーベル化学賞 京都大学 北川 進 特別教授

「幸運は準備された心に宿る (レイ・パスツールの言葉を引用)、興味を持って挑戦する姿勢、ビジョンが必要」

毎日の生活を大切にし、興味・関心あることに挑戦していけば、未来の幸運へつながる。

○ ノーベル生理学・医学賞 大阪大学 坂口 志文 特任教授

「自分が興味あることを大切に！」

興味を持ち続けることが新しい発見につながり、やがて大きな成果につながる。

子供たちが身の回りの事象や出来事の中から、学習をしている中から、毎日の生活の中から…自分がやりたいこと、興味・関心があることを見つけ (気づき)、目標を決めること。そしてそれに向かって一歩ずつ積み重ねていくことが子供たちの日常を豊かにしていきます。

※ 次ページ：12月の活動等の中から、一部写真で紹介します。

令和7年 12月 : 活動など ちょっと紹介



12月7日(日) 第74回庄原市スター式駅伝大会(34チーム参加)



12月14日(日) 第22回小学生タグラグビー応援
全国大会広島県予選大会 (上野総合公園)



12月19日(金) 総領中 プラットフォーム授業(英語) 韓国の中学校と交流



12月23日(火)
絵本 敦盛さん 150冊受贈
(庄原民謡「敦盛さん」保存会)
藤原 剛 氏

12月24日(水) マンリョウ

